

意見書

殿

園児氏名

下記の感染症について 年 月 日から集団生活に支障がない状態になったので登園可能と判断します。

年 月 日

医療機関

医師名

印

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことで、子ども達が一日快適に生活できるよう、下記の感染症についての意見書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育園生活が可能な状態になってからの登園であるようご配慮ください。

医師が記入した意見書が必要な感染症（＊：医師チェック欄）

＊	感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
	麻疹（はしか）	発症１日前から発疹出現後の４日後まで	解熱後３日を経過してから
	風 疹	発疹出現の前７日から後７日間くらい	発疹が消失してから
	水痘(水ぼうそう)	発疹出現１～２日前から痂皮形成まで	全ての発疹が痂皮化してから
	流行性耳下腺炎	発症３日前から耳下腺腫脹後４日	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発症した後５日を経過し、かつ、全身状態が良好となってから
	結 核		感染のおそれがなくなってから
	咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え２日経過してから
	流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
	百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後３週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで又は５日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了してから
	腸管出血性大腸菌感染症		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48 時間をあけて連続２回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの

上記の疾患は、学校保健法の規定などにより医師の判断を頂いてからの登園となります。